

お菓子をくれないとイタズラしちゃうぞ

10月26日(日)ハロウィン in KOZUを開催しました。本来であれば、街歩きとして仮装をしてもりんぴあを飛び出し、施設周辺を歩いたり、ユアエルムを歩く予定でしたが、あいにくの雨となり、もりんぴあ内を歩くことになりました。

3階わんぱくルームをスタートし各所で「トリック・オア・トリート」の言葉と引き換えにお菓子をもらいました。途中ギャラリーでは、利用者の方に事情を説明すると快く了承いただき、お菓子を配るのを手伝っていただきました。こどもたちも展示している作品をみることができました。

最後は、図書館前の壁面に飾り付けを行ったフォトスポットにて全員で記念撮影を行いました。天候により大慌てだった職員とは打って変わってこどもたちは満足そうでした。



腹式呼吸で心と体を整えていく坐禅

10月26日(日)2階会議室Dで「ストレス解消！椅子の上no坐禅」を開催しました。

成田山新勝寺から僧侶をお招きし、座布団の上に正座して行うものではなく、椅子の上でもできる坐禅を学びました。

まずは数息観の講話を受けました。数息観とは、自分の息を意識して吐く息に合わせて数を数え吐く吸うを繰り返し、腹式呼吸で邪念を払い心と体を整えていく方法です。

坐禅を行う準備が整い、実際に坐禅を行ってみると、先ほど習った数息観を使い、集中して瞑想にふけることができたようです。10分間の坐禅でしたが、参加者の顔はどことなくリラックスした様子に見えます。今回は10分間でしたが、慣れてくると30分くらい集中して坐禅ができるようです。



芸術の秋、芸術作品を肌で感じる！

9月24日(水)から10月12日(日)まで、2階ギャラリーMORI×MORIでは、秋の芸術祭『井関 洋 版画展』が行われました。秋の芸術祭は、質の高い芸術作品を専門家による詳細な解説付きで展示することで、芸術作品を身近に感じてもらうために企画しました。

井関さんのご協力により、21点の個性的で迫力のある作品を展示しました。中には展示壁面の高さいっぱいの作品もあり、版画とは思えないカラフルさも相まって、来館者の目を引いていました。井関さんが在廊中は木版画の制作風景を公開し、来場者の質問に答える場面も見られました。制作過程を見る機会はなかなかないため、その作品に対する想いなどを聞いたり貴重な時間になったのではないのでしょうか。



日頃の練習の集大成をホールで発表！！

9月14日(日)MORI×MORIホールで『もりんぴあ歌声広場』を開催しました。この歌声広場はもりんぴあ合唱部の発表の場として企画しました。

もりんぴあ合唱部は毎月第2金曜日に練習を行っており、現在は46名が部員として加入しています。

この日は、「夕焼け小焼け」「赤とんぼ」「夢をあきらめないで」など7曲を披露しました。緊張した面持ちの人、練習通りに歌い上げた人、様々な人がいましたが全員でハーモニーを奏でました。合唱部のほか、合唱部講師によるピアノ・フルート、オカリナの演奏にのせて朗読が披露されました。そして、最後はギター伴奏にあわせて、観客も含めた全員で「浜辺の歌」「里の秋」など7曲を歌いあげて幕を閉じました。



白熱した戦いを繰り広げる将棋開放

毎月第1、第3土曜日に「将棋開放」として工芸スタジオを開放しています。こちらは予約などなしで参加でき、その場に居合わせた方同士で対局を行い、コミュニケーションをとってもらい楽しむ物となっています。

小学生から年配の方まで幅広い年齢層の方に参加していただき、異世代間交流がうまれるのはコミュニティセンターの設置目的を達成でき、この上ない喜びです。

9月に行われたもりんぴあフェスティバルでは、小学生限定にはなりましたが、「将棋大会」を開催し、16名がトーナメント形式で対戦、上位入賞者には賞品が送られました。盤面では、白熱した戦いが繰り広げられました。



こどものまち実行委員が久々の再会！！

11月9日(日)にこどものまち同窓会が行われました。

こどものまち同窓会は次年度に開催されるこどものまちへの架け橋として毎年企画しています。同窓会の内容はその年によって異なり、芋ほりに行った年あれば、ゲーム大会を行った年もあります。今回は成田空港へ見学に行きました。

普段、一般の方は入ることのできない制限エリアやランプセントラルタワーを見学しました。保安上の理由から身分証を確

認したりと手続があり警備が厳しいエリアだと認識させられました。そんな制限エリア内では離陸する飛行機を間近でみる事ができました。雨が降っていたため、バスの中からの見学になってしまったことが残念でなりません。



図書館だより

なかよしひろばだより

<返却機の使い方をご案内します>



- ① 図書館のバーコードを上(奥)にして赤い光の線に合わせます。
ピッと音がしたら、
(バーコードが読み取られます)
本を奥へ押してください。



- ② 返却口上の線が緑色になるまで待って、必ず1点ずつ返却してください。

* 疑問な点はどうぞお気軽におたずねください。

<返却窓口へお持ちください>

- ・もう1度借りたい資料
- ・返却機に入らない資料
- ・紙芝居 ・VHS ・カセットテープ
- ・成田市以外の図書館の資料

有事の際に慌てず行動するために

9月1日、防災の日にシェイクアウト訓練を行いました。シェイクアウト訓練とは地震の際に身を守る行動として「まず低く、頭を守り、動かない」を身につけるための訓練です。

10月の休館日には警察の方をお招きして、不審者対応訓練を行いました。刃物を持った不審者への対応などを学びました。どちらも実践することがないことを祈るばかりです。



コミュニティ施設として地域との関わり

10月8日(水)、平成小学校の「まち探検」に協力しました。施設をまわり見学したあと、質問に答えたり、普段は見ることのできない、ホールの電動観覧席の収納・展開を見学し、施設について、より詳しく知ってもらいました。

10月12日(日)には、公津フェスタのお手伝いとして、ユアエルムで行われていた逆パンジーの受付を行いました。



「おたんじょうび会」を開催しました

なかよしひろばでは2カ月に1回「おたんじょうび会」を開催しています。

11月は10月、11月生まれのお子さんのお祝いをMORI×MORIホールで開催しました。広いホールで祝いの歌を歌ったり、ふれあい遊びや大型絵本などを楽しみました。

事前に準備した手形や身長体重がのったお誕生日カードを渡し、大型スクリーンにお子さんの可愛い写真を映し、家族からのメッセージを読み上げました。一緒にお祝いするママパパ、きょうだい、スタッフもみんなでお子さんの成長を喜び、暖かく素敵な時間が流れました。

最後はフотスポットや写真の映ったスクリーンの前で記念撮影。親子やお友達と写真を撮り良い記念になったようです。スタッフも一緒にお祝いできて嬉しく思っています。

今後も1月と3月に開催予定ですのでこれからお誕生日を迎えるお子さんの参加をお待ちしています。



おまけの1枚

長い間ご不便をおかけしておりました駐車場の精算機について機器の入れ替え作業を行いました。これにより、新紙幣およびインボイス領収証発行に対応するようになりました。ただし引き続き、出口精算機では高額紙幣はご利用になれない為、事前精算機をご利用ください。



編集後記

付き添いで娘の推しが出るフェスに行ってきた。アイドルらしからぬノリで単独公演とは違った盛り上がりを見せていた。家や車で散々かかっていた曲なので、しっかり覚えており、体が勝手に動いていた。すっかり虜。ただ単独公演は黄色い声援がすごいので、フェスだったらまた見たいかも。(K)

七五三祝いに、娘夫婦の暮す横浜まで出向いた。5歳の孫は羽織袴、2歳の孫はお化粧後、被布に身をまとい、すっかりおしゃまさんに変身。神社での祈禱、参拝を済ませ、いざ食事会へ！豪華な食事前に千歳飴を頬張り、口や指をベタベタにしている姿を見て、昔の我が子を思い出す爺さんでした。(T)

公津の杜コミュニティセンター

(指定管理者 アクティオ株式会社)

発行人: 竹尾 裕之 編集: 鹿嶋 聡明

〒286-0048 千葉県成田市公津の杜4丁目8番地

TEL: 0476-27-5252 FAX: 0476-27-5353

E-mail: info-kozu@morinpiakozu.jp HP: <http://morinpiakozu.jp/>

もりんぴあ
こうづ
Morinpia Kozu